

café [カフェ-スイーツ] sweets

パティスリー
リユール&新規開業事例9

素材づくり、レシピ、表現方法……

スペシャルなレストランの デザートに学ぶ!

サプライズデザートに学ぶ!

レストランのミニマルディーズ

コラボ・イベントのデザートコース

人気ビストロのデザートを拝見!

ベルリンのインテリアは、自由な発想やセンスの宝庫。ベルリンの今、を感じるカフェを訪ねて、ベルリーナー（ベルリンっ子）のセンスを学びましょう。



久保田由希

Yuki Kubota

フリーライター。2000年よりベルリン在住。著書に「ベルリンの大人の部屋」(辰巳出版)、「ベルリンのカフェスタイル」(河出書房新社)、共著に「ウォールベルバイー、インテリアアトリエ」(ラフック社)など。
http://www.kubotayuki.com

⑧ 彩り+いきいき = 生花を飾る

かんたんにできて、お店の雰囲気を格段にアップさせる、とっておきの方法があるんです。それは、花。新鮮な切り花を各テーブルやカウンターに飾るだけで、空間が急にいきいきとします。ドイツ人は花を飾るのが大好き。花一輪に秘められた力は、ベルリーナーたちの家やベルリンのカフェでごくふつうに花が生けられているのを見るうちに、いつしか実感するようになりました。

ドイツ人がこれだけ花が好きなのは、おそらく暗くて長い冬のせいではないかと思えます。冬になると太陽の光は消えそうほど弱く、街路樹の葉は落ちて、人々の心も沈みがちです。空間に飾った花は、そんな人々に小さな春の喜びをもたらしてくれるのです。

花を生けているカフェは非常に多いのですが、今回はいつも各テーブルにたっぷり花を飾っている「ネスト」を訪ねました。ここは以前からあった古いタイルやむきだしの壁に、ヴィンテージ家具を配したインテリア。少しハードだと思われる方もいるかもしれません。

しかし、ここで花が大きな役割をはたします。ゴツゴツとした質感の壁に花が加わることで、自然の生命力が感じられる空間となり、いきいきとした表情が生まれるのです。花は人の心と雰囲気をやわらげ、季節を感じさせます。「ネスト」の場合は、花とインテリアのギャップが魅力の一つになっていますが、エレガントなインテリアでも花のもつ効果は変わりありません。

花を生ける際には、特別な技術は不要です。いちばんかんたんできれいに見えるのは、1種類の花でまとめること。たとえばチューリップなら、同じ色のチューリップを花器に生けるだけでいいのです。ベルリンでは、近郊の花農家やオランダなどから届いた新鮮な切り花が、比較的安価で売られています。チューリップやバラなどはよく10本単位で売られているので、1種類の花を大量に飾る方法は理にかなっているといえます。数種類の花を合わせる場合は、花どうしの色や大きさのバランスがとれるように、茎が長く、ボリュームのある花なら、大テーブルやカウンターなど目の行きやすい場所に飾るととても映えます。

花を飾る際に注意したいのは、枯れた葉や花はとり除き、花器の水をまめにとり替えること。それさえ気をつければ、花屋さんにいけ込みなどをたのまなくても、素敵に花を飾れます。



1 もっとも目立つ入口正面のカウンターに、丈の長いユリをたっぷり飾る。視線を集める効果大。2 大きなテーブルなら花のボリュームがあってもいい。3 小さなテーブルには丈を短くしてコンパクトに飾ると、向かい合って座る人同士の視線を妨げない。ドイツには仏花の概念がないので、キクもほかの花と同様、ふつうに飾る。4 テラス席には鉢植えの花を。5 ハーブの鉢植えは実用性と装飾性を兼ねられる。



カフェ ネスト
Café Nest
Görlitzer Str.52, 10997 Berlin
☎030 627 357 87
営業時間/10時～深夜(お客が帰るまで)
定休日/無休
http://cafenest.de/

レネ・クリューガーさんとザンドラ・ツィアイ=ファニさんが経営する、ドイツ・地中海料理レストラン&カフェ。2階は1日単位で借りられるワーキングスペースになっている。